

11月の園だより



2026年11月
山上保育園

山々がきれいに紅葉し始め、秋の訪れを感じる季節となりました。
実りの秋となるこの時期、子どもたちも心身共に充実期を迎えます。秋の自然に触れながら、活動にじっくりと取り組み、充実した日々を過ごしていきましょう。

☆ 11月の行事予定 ☆

6(金)	避難訓練
9日(月)	サッカー教室(4．5歳児)
10日(火)	歯科健診(全園児)
11日(水)	英語で遊ぼう(5歳児)
12日(木)	とんと昔の会(4，5歳児)
14日(土)	保育参加 ・ 午前保育
17日(火)	身体測定(4，5歳児)
18日(水)	身体測定(2，3歳児)
19日(木)	身体測定(0，1歳児)
20日(金)	誕生会
24日(火)	視力測定(4歳児)
25日(水)	視力測定(3歳児)
26日(木)	カモシカクラブ

☆ 12月の行事予定 ☆

4日(金)	避難訓練
9日(水)	英語で遊ぼう(5歳児)
12日(土)	午前保育
15日(火)	身体測定(4・5歳児)
16日(水)	身体測定(2・3歳児)
17日(木)	身体測定(0・1歳児) カモシカクラブ
24日(金)	クリスマス誕生会
15日(火)～22日(火)	米沢市保育会 すくすくのびのび保育展 開催
29日(火)～令和9年 1/3(日)	年末年始休みとなります。

☆ おしらせ と おねがい ☆

◎今月は健診があります

歯科健診・・・全園児
視力測定・・・年中児・年少児 を予定しています。

※年長児は就学時健診の結果を園にお知らせ下さい。
※健診の日は、なるべくお休みのないよう、お願いします。
お休みされる場合は、その時間のみ登園が可能でしたら、ご協力をお願いします。

◎12日(木)は4・5歳児クラス対象で“とんと昔の会”による、おはなし会があります

語り部のおじいさん、おばあさんが来園し、昔話の素話をしてくださいます。
お話の世界を想像しながら、聞いて楽しみます。
今月はどんなお話かな？お楽しみに！！

◎14日(土)の保育参加について

この日はお子さんと一緒に、保護者の方も保育へ参加。
各クラスの内容・詳細は、後日さくら連絡網にてお知らせします。
当日は親子で楽しい時間を過ごしましょう。
どうぞお楽しみに！

◎駐車場の行き来の際はお子さんと手を繋ぎましょう

夕方、暗くなる時間が早くなり、周りが見えづらい環境になります。
駐車場内をお子さん一人で行き来する姿も見受けられます。事故にならないよう、お子さんとは手を繋ぎ、安全面に気を付けましょう。

◎味噌汁当番活動がスタートします！

3～5歳児の縦割りグループ、2歳児はクラス活動で、出汁取りから、味を調え完成まで行います。
自分で作る楽しさ・嬉しさ・おいしさを味わう体験です。今年も色んなみそ汁を美味しくいただきます。詳細は後ほどお知らせします。

◎体に合ったサイズの衣服をお願いします

長袖・長ズボンの丈が長いと、手や足が隠れ、滑ってケガにつながります。
安全の為、体のサイズで縫っていただき、準備をお願いします。また、サイズが小さく、きつくなった衣服は、脱ぎ着しづらく、着替えの意欲が損なわれます。確認もお願いします。

◎衣服の厚着に注意！

子どもたちは大人よりも体温が高く、厚着することで逆に汗をかき、体が冷える為カゼを引きやすくなります。ボア素材や裏起毛素材ではなく、綿生地の衣服が好ましいです。

☆ 保健だより ☆ ～風邪治療の基本～

置賜保健所の鈴木所長(小児科医師)より感染症対策のお話がありました。
「昨日医者に行って薬を飲ませたのに治らない。」と2軒目を受診される声をよく聞くと医師の話。

⇒1回薬を飲んでも治らないのは当たり前。
風邪(ウイルス性)の治癒には、日数が必要なのです。

⇒対症療法薬は治すためのお薬ではなく、症状を和らげるもの。
しっかり休むことで体力を回復させ、自己の免疫力がウイルスを退治するのを応援。(自分自身の治癒力を手助けするだけ)その結果として「風邪が治る」のです。

＜登園再開の考え方について＞

感染症の種類により、登園基準があります。
新年度の配布書類「登園してはいけない病気」を再確認してください。
また登園基準だけではなく・・・
お子さん本人の状態が最優先です。
普段の元気な姿に戻ったかな
機嫌・食欲・睡眠はどうかな
(気力・体力が回復しているか)
大事をとることで、症状回復の手助けになります。



いきいき こどもたち

令和8年11月

★すみれくみ・2歳児★

自分でできた！が嬉しい子どもたち。毎日の積み重ねから、できた時の達成感が自信に繋がっているのを感じます。

脱いだズボンの裏返しでは、「手を入れてぎゅっと握る、そして引っ張る！」など一人ひとりに丁寧に関わっている所です。最近では、自分でしようと頑張る姿に変わってきています。給食の配膳時には、味噌汁のお椀を両手で運び、自分のトレーに置いたり、おかずやご飯の量を自分で選んだり・・・。一人ひとりが自分で考え、選ぶことで完食できた時の嬉しそうな顔がより多く見られるようになりました。

また、「一緒にご飯食べよう」「一緒にしよう」など、様々な場面で友だちを誘い、一緒が嬉しい、楽しい姿が増えてきたことがとても嬉しいです。

★たんぽぽくみ・1歳児★

ズボンの着脱に意欲的になり、最近では靴や靴下も自分で！テラスに座って外遊びの準備が始まると、「自分でする～」と靴下や靴を手に持ってやる気満々！靴下の履き口につま先を入れようと動かしたり、靴に足を入れてみようとしたり…考えながら色々試しています。難しいところは保育者と一緒にやりながら、できる姿へ・・・

靴が履けると、〝できた～！〟と笑顔になって、外遊びに出発です。

★ちゅうりっぷくみ・0歳児★

保育者が絵本を持って座ると、“絵本が始まる！”と集まってくる子どもたち。目で見て楽しい“しかけ絵本”から、最近では、言葉の理解が出てきて、『だるまさん』や『おせんべやけたかな』等の繰り返しの言葉や絵にも興味が出てきました。

『だるまさん』では、大きな目が出てくる場面で、自分の目を指差したり、毛を触る場面では自分の髪の毛を触ってみたり・・・と真似っこ上手な子どもたち。ページをめくるたび、次は何かな？と目をキラキラさせながら楽しんでいます。

★ももくみ・5歳児★

市営体育館で行われた保育まつりでは、4・5歳児で和太鼓を披露しました。

当日までの遊びの中で、「さくら組さん見てて」と腕に力を入れ、「そーれ！」「やっ！」と力強い姿や掛け合いのリズム打ちなど「もう一回やってみよう」と姿を見せ合い楽しく取り組んでいました。

当日は、心を一つに迫力ある演奏を披露した子どもたちの表情は、自信と達成感に満ち溢れていました。

★さくらくみ・4歳児★

今、集団遊びの”しっぽとり“を楽しんでいます。スタートの合図で、自分のしっぽ（しっぽに見立てた帽子）を取られないようにしながら、元気いっぱい走り出します。しっぽを取ることができると「やったー」「〇個取れたよ」と嬉しそうな笑顔。しっぽを取られた時は悔しい気持ちをグッと我慢する姿も見られます。

気持ちを切り替えて、どうやったら沢山取れるかを子どもたちなりに考えたり、ルールを決めたりしながら、「もう一回やろう！」「次は負けないぞ」と、遊びが盛り上がっています。

★うめくみ・3歳児★

すみれ組さんと手を繋いでお散歩遠足にいってきました。いつもより、少しお兄さんお姉さん気分のうめ組さん。歩くペースをすみれ組さんに合わせたり、「こっちを歩くんだよ」と優しくリードする姿が見られました。

友だちと一緒に過ごし、関わる中で、頼りになるうめ組さんに成長しています。

《園長コラム》 ～ 毎日の中で育つ子どもたち ～

3・4・5歳児は、9月の遠足以来、自分のシートを使ってお昼ご飯を食べています。毎日が遠足気分！ シートを広げ、お昼の準備をする時間も楽しみのひとつです。当初、食器をシートに置いたまま食べていた子も、食べづらさに気づくと、自分で食器を持って食べるようになりました。体がクネクネ動いておかずをこぼした経験から、背筋を伸ばして食べる姿も見られます。経験を重ねる中で、自分で気づき、よりよい方法を身につけています。食後は雑巾でシートを拭き、きれいに畳んで片付けます。準備から片付けまで、一つひとつのことがやって当たり前になってきました。「やってもらう」から「自分でできる」へ。楽しい毎日の積み重ねの中で、自分で考えて行動する力や、自分でしようとする気持ちが育っています。何気ない日常の中に、子どもたちの大きな成長を感じます。